

鹿児島県立鶴翔高等学校

創立20周年記念新聞

題字：鶴田 孝

スクールモットー

挑戦・感動そして愛

- 訓一 笑顔で元氣よく挨拶のできる礼儀正しい鶴翔生
二 「我以外皆、師なり」の心をもつ謙虚な鶴翔生
三 他人の喜び、悲しみを共有できる思いやりのある鶴翔生
四 約束を守り、嘘をつかぬ誠実な鶴翔生
五 成功の後に感謝できる素直な鶴翔生

創立二十周年を記念して

同窓会長
西園 俊一

創立二十周年に際し、心よりお祝い申し上げます。

鶴翔高校は、阿久根高校・阿久根農業高校・長島高校が再編され、平成十六年に創立され十周年記念を迎えてから更に十年が過ぎ、今年二十周年の節目を迎えることを同窓生として、とても嬉しく思います。

私は鶴翔高校の七期生卒業で前回の十周年の際には当時の同窓会長長の東園（旧姓 大野）会長のもと、同窓会役員として十周年式典にも参加させていただきました。

先生方・PTA・同窓会の皆様方の御協力のもと十年の月日を経て、より良い二十周年記念事業と式典を実施したいと考え、準備を始めました。

我々同窓会と致しましては十年の間に新型コロナの影響によりなかなか集まれないなか、在校生の皆様と一緒に鶴翔高校を盛り上げたいとの思いから二十周年へ向け総会を開き、先生方との御協力のもと、一期生からの同窓生代表者との話し合い、PTAの皆様と第一回二十周年実行委員会を行い記念式典・総会の案内幕設営、各業務の係分担など準備してまいりました。

創立二十周年にあたり

学 校 長
久保 美和子

最後になりますが、この二十周年の記念事業を実施するにあたりまして、関係者各位をはじめ、多くの御支援、御協力に對しまして厚く御礼を申し上げますとともに、今後ともこの鶴翔高校のさらなる発展のために引き続き御指導、御鞭撻を賜りますことをお願いいたします。御挨拶とさせていただきます。

阿久根高校・阿久根農業高校・長島高校の三校の再編が行われてから、二十周年の節目の年を迎えます。鶴翔高校の礎を築いてくださった三校の卒業生、鶴翔高校卒業生、PTAの皆様、地域の方々の御支援のたまものです。心より感謝申し上げます。

二十年の歳月は、人や景色が大きく変えます。先日、旧長島高校と旧阿久根高校を訪ねる機会がありました。草や木が生い茂り、うつそうとした中に役目を終えた校舎が静かにその姿を残していました。二十年前まで、確かにここで、それぞれの学校の制服をまとい、生徒が集い、学びを深めていたかと思うと感慨深いものがありました。

創立二十周年を祝して

PTA 会 長
小田 陽平

二十周年の節目を迎え、新たなスタートになります。「不易と流行」という言葉がありますが、時代を超えて変わらない価値を尊重しながらも、時代の変化に伴い変わっていくものに、しなやかに対応していく必要があります。東シナ海に沈む夕陽や、空高く舞う鶴たちの群れは変わらない姿です。ですが、現代社会は、予測不可能な時代だと言われています。予期せぬ災害や異常気象、パンデミック、IT技術の進歩等何が起こるかわからない世の中です。そんな中を生き抜いていくためには、本校のスクールモットーである「挑戦・感動 そして愛」と鶴翔五訓をもとに、生徒・職員一丸となつて躍進していく所存です。

二十周年が、鶴翔高校の新たな一歩になるとともに、ますます発展していきますよう、今後とも温かく見守ってください。

鹿児島県立鶴翔高等学校創立二十周年、誠におめでとうございます。PTAを代表して心よりお祝い申し上げます。

阿久根高校・阿久根農業高校・長島高校の三校が再編され鶴翔高校として創立され、早いもので二十年の月日が経ちました。この二十年の間に創立時とはまた違った鶴翔高校の一面が見え始めている頃だと思えます。それは、この鶴翔高校の卒業生が社会へ飛び出し、様々な分野でご活躍されているからこそこの歴史に名を刻んできたものだと思います。

創立二十周年を迎えて

生 徒 会 長
桂木 優

近年では新型コロナウイルスの影響において数年間活動もままならない状態でしたが、最近では様々な活動も出来るようになり、実りのある生活が帰ってきています。これからもっとこの鶴翔高校を盛大に盛り上げていくためにも主役である生徒を中心に、校長先生を始め、教職員の皆様方、そして保護者・地域住民が一丸となりさらにステップアップした鶴翔高校を作り上げていきましょう。

生徒の皆様におかれましては勉強や部活動にも精を出して励んでいる事でしようが、現代の社会では何よりもコミュニケーション能力が問われる時代となつてきております。一人一人の御縁を大切にしていきたい、沢山の方と話をコミュニケーション能力を磨いてください。

一人の力は小さくとも十人、百人と多くの方々御支援を頂きながら目標に向かって進みだせば必ず結果が表れてくると思います。今という一瞬一瞬を大切に生きて今後も皆様方の御活躍を心より願っております。

最後に、この記念すべき創立二十周年に立ち会えたことに感謝し、鶴翔高校の益々の御活躍を御祈念申し上げます。御祝いの言葉といえます。

が経ったとはいえ、他の学校に比べればまだ若い学校です。これから続く長い歴史、その土台を作る重要な時期であるので、生徒一人ひとりが充実した環境、後の世代に興味を持ってもらえ学校作りを目指していきたいです。そのため、私自身も生徒会長としてできることをやっていこうと考えています。ですが、一人ですることは少ないので、たくさんの助けも借りながら、頑張っていこうと思います。特に、今年の学校行事はすべて二十周年のイベントです。例年よりも盛り上がるよう、生徒会、生徒一丸となつて、取り組んできました。

二十周年の年だからこそ、今までの二十年を振り返る機会を私たちにだけいただきました。先生方、先輩方、そして地域の方々が鶴翔高等学校にどのような思いを持って、校風を作り上げ、支えてきたのか。現在の鶴翔高等学校の生徒である私たちはその思いを受け継ぐとともに、発展させていかなければなりません。ですので、卒業生の方々、地域の方々には教えていただきたいことが山ほどあります。

また、私たちは鶴翔高等学校の発展のために力を尽くしていきたいですが、高校生ゆえにまだまだ未熟です。御迷惑をおかけすることもあるかもしれません。御指導、御鞭撻のほどよろしく願っています。



来し方行く末を思う



第四代校長 近藤 伸子
平成二十五年～平成二十八年

鶴翔高校創立二十周年おめでとうございます。

この十年で制服が変わり、地域の課題に取り組んだ「ウニ殻肥料」のプロジェクトが七回も大きな賞を獲得し、種目は変われど部活や体育コースの活躍、たくさんの方の量土補の輩出、商業コースの検定への挑戦、普通科コースの粘り強い進学への取り組み、阿久根の街に活力を与える「3年A組」のシリーズや滋味豊かな農作物の数々やヒマワリプロジェクト、全国和牛甲子園での生徒の活躍など、阿久根・長島・阿久根農業の粋を存分に発揮してくれています。新聞やブログで卒業生や在校生の活躍を見るたび「挑戦・感動 そして愛」を心に阿久根市の地域創生の発信源となってくれていることを、大変誇らしく思います。

私の在職中、ともに全国を目指した卒業生は、街の地域おこし協力隊をはじめいろいろな分野で地域を支える力となっています。鶴翔での三年間は、人生を生きる糧となります。先生方や地域の方々と共に、またこの先十年間の歴史を積み上げてください。在校生の皆さんの今後の活躍を心から期待し、応援しています。



第七代校長 増永 泰久
令和三年～令和四年

鶴翔高等学校の創立二十周年おめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

私は、平成二十五年四月から平成二十八年三月まで教諭(農場長)として、さらに令和三年四月から令和五年三月まで校長として、勤務させていただきました。

鶴翔高等学校は、農業科学科、食品技術科、総合学科四系列が、それぞれの特色を活かしながら教育活動を実践しています。

教諭としての在籍期間は、当時の近藤伸子校長先生の熱血指導の下で、学校農業クラブ活動で京都府立桂高等学校との交流や博多阪急うまちか甲子園への参加、第八回販売甲子園での準優勝獲得など、新たな試みを積極的に行い、生徒と職員が大きく成長した時期でした。私にとっても良い経験となりました。

校長としての在籍期間は、新型コロナウイルス感染症対策に追われた二年間でした。特に一年目は、修学旅行を関東から南九州に変更していたにも拘らず、直前で中止せざるを得なくて、生徒には悔しい思いをさせてしまい申し訳なく思っています。また、脇本海岸清掃とウミガメの保護活動、子ども食堂でのボランティア活動などは、「総合的な探究の時間」による地域課題への取り組みでした。さまざまな学びを通して、作文コンクール入賞、各種検定合格、大学進学者の増加、公務員試験合格など進路実現につながる成果が表れ良かったです。

鶴翔高等学校は、阿久根市唯一の高校として、生徒の活躍に対する地域からの期待が大きいです。創立二十周年を迎えて、なほ何事にも挑戦を続け、生徒と職員が感動を共有し、優しさと愛する心を育み、これからさらに発展されることを祈念いたします。

鶴翔高校創立二十周年に寄せて

鹿児島東高校保健体育科教諭 諸岡 康治郎
平成十九年度～平成二十五年

鶴翔高校創立二十周年、おめでとうございます。私は、鶴翔高校創立三年目、三学年がそろった年に中学校の保健体育科教諭から赴任した諸岡康治郎です。当時は総合学科三クラス、農業科学科一クラス、食品技術科一クラスの一年五クラスでした。私は、保健体育の授業、スポーツ健康科学系列のスポーツのバスケットボールの授業、男女バスケットボール部の担当でした。授業や部活動をどの生徒も一生懸命取り組んでくれました。特に女子バスケットボール部は、校名のゼッケンをつけての地区総体出場、ユニフォームを作成して初めてのウインターカップ県予選出場、インターハイ県予選での県大会初勝利と頑張ってくれました。男子バスケットボール部とともに阿久根高校体育館で一生懸命練習してくれたのを今でも覚えています。その当時部員だった卒業生たちと先日食事する機会がありました。当時のことや定年退職して二年目の私が今でも元気に

頑張ることができる原動力となっていることを語り合うことができました。その当時、部員が少なく時には、練習に男女各一名しか参加がないこともありましたが、決して妥協せず、あきらめることなく頑張ったことが、今の私の教育の原点になっています。少子化や私立校の生徒数増加で鹿児島県の公立高校はどの学校も生徒数確保が厳しくなっていますが、鶴翔高校も先生方と中学校との連携を密にして、これからも頑張っています。欲しいと願っております。



県教育庁 高校教育課指導主事 西垂水 武
平成二十二年～平成三十年

鶴翔高等学校が創立二十周年を迎えられたことを、心からお喜び申し上げます。

私は、平成二十二年度から九年间、鶴翔高校食品技術科の職員として勤務していました。「自分自身がワクワクしながら食や農業に興味を持って学び挑戦し続ける」をテーマに生徒や地域の皆さんと過ごした九年間は、やりがいと楽しさがありました。

その中でも特に記憶に残っているのは「3年A組の」シリーズとの関わりです。

「3年A組の豚味噌仕込」は、地域内外に多くのファンを抱える定番商品として成長してきましたが、県内でも数少ない「食品」の名を持つ学科として、生徒たちの学習の機会が、定番商品の製造だけでは物足りないとの思いがありました。そこで、新商品の開発や

高校生レストランの企画だけでなく、デパ地下での販売会への出店など、生徒たちが定番商品や地域食材を起点とした「探求的な活動」に挑戦できるよう、様々な工夫を重ねてきました。そして、多くの生徒たちが、お客様や生産者、地域の方々との関わりの中で成長していく場面に立ち会えたことは私の財産です。私自身も「3年A組の」シリーズとの関わりのなかで、数多くの挑戦と失敗を重ね、教員としても成長できた九年間だったと感謝しています。

「挑戦・感動 そして愛」のスクールモットーのもと、勉学、部活動、地域貢献活動など、様々な挑戦は、鶴翔生である皆さん自身の成長を加速し、多くの人を感動させる力があります。挑戦の伝統をこれからも末永く受け継ぎ、地域で輝く鶴翔ブランドの価値をさらに高めてほしいです。

これからも、鶴翔高等学校が地域と共に益々飛躍し、発展されまことを心から祈念しています。

鶴翔高等学校 校歌

- 一 薩摩の西北 阿久根の丘に 光が照らす学舎に 美しき鶴が翔けわたり 夢を携え集い合う いざ挑戦 鶴翔高校 黒の瀬戸に 滔々と
- 二 三つの流れ渦を巻く 太陽と海が輝いて 希望のあかりに抱かれる 群青色に咲き誇り ああ感動 鶴翔高校 目指す未来 見つめつつ
- 三 仲間とともに今歌う 幾多の波を乗り越えて 笑顔あふれる船が行く 群青色に身を包み 永久の愛 鶴翔高校

声高らかに校歌を

平成十八年三月二十四日に発表された校歌には、「阿久根」「鶴翔」「三校(阿久根高校・阿久根農業高校・長島高校)の歴史」、さらには、スクールモットーの「挑戦・感動 そして愛」などの語が散りばめられ、誰もが親しみやすい校歌となっています。この校歌は、一期生と職員によって作られました。未来に羽ばたく鶴翔生への願いが伝わってきます。

渋谷愛ビジョン



このたび鹿児島県立鶴翔高等学校の創立二十周年を皆様にご存知っていただくため、株式会社マキオドライビングスクール様の御協力の下、東京都渋谷区に設置されている「渋谷愛ビジョン」において、本校の創立記念の映像を流していただいております。先日、本校にて行われました創立二十周年記念映画上映会についても、そちらで広告をさせていただきました。全国各地で頑張る卒業生にも元気を送ることができたのではないのでしょうか。御協力いただいたマキオドライビングスクール様、ありがとうございます。

二十年のあゆみ

平成十七年度



鶴翔高校の船出です。第1期生は農業科学科40名、食品技術科40名、総合学科120名でした。

平成十八年度



第1期生の修学旅行先は沖縄でした。民泊をして交流を深めました。

平成十九年度



初めて全学年がそろった体育祭は、とても盛り上がり各国応援にも力が入っていました。

平成二十年度



宿泊学習は友情を深め合い、規律を身につけることができました。

平成二十一年度



田植えは、実りの秋を思いつつ、一つ一つ丁寧に植えていきます。

平成二十二年度



30km完走歩大会。走ったり歩いたり。自分のペースで進みます。

平成二十三年度



クラスマッチは、プレイヤーも応援する側も白熱しました。

平成二十四年度



秋開催になった飛翔祭！たくさんの方々が来校され大盛況でした。

平成二十五年度



修学旅行先が関西・中国方面になりました。

平成二十六年度



創立10周年を迎え、11月に記念式典が行われました。10周年記念商品として開発した、おれんじ色の幸せシリーズ第3弾が発売されました。



農業科学科・食品技術科が商品開発したアイスクャンディ『みかんの幸せ』がコンビニで発売されました。

平成二十七年



総合学科環境緑地系列では、ものづくりマイスターの指導の下、石積み講習もしています。

平成二十八年



阿久根駅で鶴翔レストランとマルシェをオープン。たくさんの人に来ていただきました。

平成二十九年度



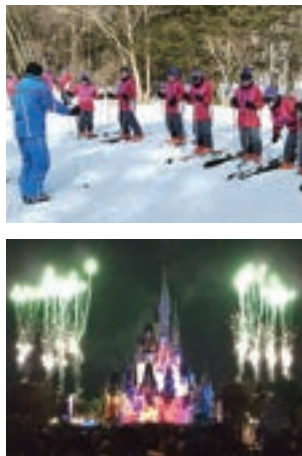
商標『3年A組』のロゴマークを作成・発表しました。

平成三十年



国際交流活動として、台湾の善化高校へ行きました。

令和元年度



修学旅行先が関東方面になりました。スキー教室やディズニーランドを楽しみました。

令和二年度



インターハイ『南部九州総体2019』の総合開会式場の草花装飾をして選手や関係者を歓迎するお手伝いをしました。

令和三年度



新入生から制服が新しくなりました。グラウンドとテニスコートが完成しました。早速体育祭でお披露目されました。

令和四年度



阿久根大島で清掃活動。その後、体験学習をしました。

令和五年度



一日遠足。各学年、交流を深めることができ、とても楽しみました。

令和六年度



情報・ビジネス系列の開発商品『スマイルシリーズ』スイーツ五種、『猪突猛進まっすぐカレー』、『うまかサウルス恐電カレー』を販売しました。

令和七年度



交換留学生のケイリーさん。一年間、鶴翔生といっしょにいろんな体験をしました。



創立20周年を迎えました。Instagramでは120日前よりカウントダウンを開始。全職員生徒が協力しました。

創立二十周年記念体育祭

九月七日(土)、秋晴れの青空の下、創立二十周年記念体育祭が盛大に挙行されました。鶴翔力自慢や学校紹介レースでは、OBの方々にも参加していただき、二十周にふさわしい賑やかな体育祭になりました。学校紹介レースでは本校の学科や系列にちなんだ競技をクリアしながらトラック一周を駆け抜けました。総合学科からは電卓を用いた計算問題や、一般常識が出題されました。また、食品技術科はパン食い競争、農業科学科は牧草ロールころがしがありました。それぞれの学科の特色が再現され、会場からは生徒や参加したOBへのエールの声が響いていました。

毎年恒例のスポーツ健康科学系列による集団演技では、一糸乱れぬ迫力のある演技が行われました。演技終盤には「人間倒し」を披露し生徒が「鶴翔祝20」と書かれたカードを大空に掲げ、会場からは大きな拍手が送られました。記念すべき二十回目の体育祭の総合優勝を飾ったのは三年生の赤団でした。団対抗リレーでは新記録もたたきだし最上級生の団結力を見せられました。

御来場いただいたOBをはじめ、保護者や地域のみなさまありがとうございました。



商品開発

創立二十周年を記念して、総合

学科情報・ビジネス系列では長島の菓子店、レガール・ワキタ様と町特産の島ミカンとジャガイモを使った冷菓を開発しました。本校は阿久根、阿久根農業、長島の三校が統廃合したため、長島ゆかりの商品を作ろうと、商品の企画を練りました。ネーミングの検討や試食を重ね、アイスバーとシューアイスが完成しました。それぞれ島ミカンとジャガイモの二種類あり、島ミカンは独特のさわやかな香り、ジャガイモはしやしりとした食感を感じられます。



新記録更新!

【鶴翔力自慢】

(女子) 大石 真緒 5分46秒
(男子) 山迫 伊織 3分41秒

【各団対抗リレー】

赤団リレーチーム 1分44秒07

前田 琉偉
日高 悠翔
桐原 俊太郎
小園 洋紀



おれんじ鉄道での車内販売や、よかど鹿児島(鹿児島市)での販売実習を行い、地域の方々や観光客に長島の魅力を発信しました。



阿久根みどり祭り「ハンや総踊り」

七月二十七日(土)に阿久根みどり祭りの総踊りが行われました。有志生徒、職員、保護者が参加しました。夏休み期間中、生徒は夏ゼミの後に武道館に集合し、先生方と一緒に踊りやかけ声の稽古に励みました。参加者は鶴翔高校の法被や、創立二十周年を記念して作製したおそろいのオリジナルTシャツを身につけ、阿久根の街を踊り歩きました。鶴翔カラーの恐竜に扮した教頭先生は沿道の子どもたちから注目を浴びていました。暑さが厳しい一日でしたが、最後まで地域のみなさまに笑顔を届けることができました。

ぜひ、来年も多くの生徒や同窓会の方で「チーム鶴翔」として参加し、阿久根の街を盛り上げていきましょう。



令和6年度部活動活動実績

全国・九州大会

◆陸上競技部 U18陸上競技大会(全国) 女子400mH 8位入賞
全国高校総体 女子400mH 出場
全九州新人 女子400mH 準優勝
南九州大会 男子400m 走幅跳
女子100mH 400mH 出場

◆女子バレーボール部 令和6年度 全国高等学校体育科、コース スポーツ大会
第31回女子バレーボール大会 出場
第14回えびの市長旗争奪高校女子バレーボール大会 優勝

◆水泳部 第72回全九州高等学校水泳(競泳)競技大会 女子200m自由形 出場
令和6年度 第86回末弘杯 全九州高等学校選手権新人水泳競技大会
女子100m自由形・女子200m自由形 出場

◆農業クラブ 第75回日本学校農業クラブ全国大会岩手大会 平板測量競技会 出場
九州学校農業クラブ連盟発表大会鹿児島大会 農業鑑定競技会 3部門出場
プロジェクト発表 2部門出場

県大会

◆陸上競技部 男子400m 第4位, 走幅跳 第6位, 4×400mR 第8位
女子400mH 優勝, 100mH 第6位, 走幅跳 第7位

◆女子バレーボール部 令和6年度 全九州バレーボール総合選手権大会(高校の部) 県予選会 ベスト8
第77回 鹿児島県高等学校バレーボール競技大会 ベスト16

◆水泳部 2024年度鹿児島県高等学校春季水泳競技大会 女子100m自由形 第6位
第76回鹿児島県高等学校水泳(競泳)競技大会 女子200m自由形 第7位

◆農業クラブ 令和6年度 鹿児島県学校農業クラブ連盟各種発表大会
プロジェクト発表 分野I, 分野II 最優秀賞
平板測量競技 最優秀賞
農業鑑定競技会 草花部門, 土木部門, 生活部門 最優秀賞

地区大会

◆女子バレーボール部 令和6年度 北薩地区高等学校春季バレーボール大会 優勝

◆女子卓球部 令和6年度 北薩地区高等学校春季卓球大会 団体 3位

◆男子バスケットボール部 令和6年度 北薩地区高等学校春季バスケットボール大会(出水地区) 第2位



挑戦・感動

そして 愛
Since 2005

鶴翔高校公式
ホームページ



鶴翔高校 ブログ



鶴翔高校
Instagram



編集後記

皆様の御協力により、なんとか発行にこぎ着けました。お忙しい中、玉稿を賜った皆様に心からお礼申し上げます。

現在、本校は阿久根市唯一の高校として、「地域に根ざし、キラキラ輝く鶴翔高等学校」を目指し、実践しているところです。例えば、全生徒が履修する科目「総合的な探究の時間」では、コンソーシアム構想による地域との協働や人材育成、農業学科では、科目「SDGs学」の設定による持続可能な産業の在り方への学び、特別支援教育では、県内二校目の「通級による指導」の導入、国際交流では、阿久根市による台湾善化区との学校交流や、地区ロータリークラブによるアメリカとの交換留学等、多岐にわたる特色のある教育活動を行っております。

一方で、我々は本校の原点を忘れておりません。創立の精神を象徴するスクールモットー「挑戦・感動 そして愛」や「鶴翔五訓」は定着しており、新たに定めるスクールポリシーにも盛り込みました。また、本校の看板であり商標を取得した「3年A組の」シリーズも、いまだ色あせておりません。陸上競技、女子バレーボール等のスポーツは、本校の伝統となっており今年度も目覚ましい実績をあげております。

これら本校の「不易」そして、「流行」を念頭に置きつつ、創立三十周年へ向け、これからさらに歩みを進めてまいります。

今後とも御支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

教頭 新川 秀彦

発行所・鹿児島県立鶴翔高等学校

創立二十周年記念事業実行委員会

〒899-1611 鹿児島県阿久根市赤瀬川一八〇〇
Tel (0996) 777-3100
Fax (0996) 777-3100

